

**大阪市立大学山岳会 駒ヶ根山荘
ヒュッテ 雪線 利用規定 (改1)**

平成17年6月10日版

本利用規定は、大阪市立大学山岳会駒ヶ根山荘定款に基き、具体的な利用方法を規定する。(平成12年11月21日付けの規定・補足、集約版を、規定変更に伴い改訂する)

1. (利用者の確認)

本山荘はメンバー(定款第10条)の為の山荘であり、ビジターのみの利用は不可(厳禁)とする。ビジターの利用には必ずメンバーが同行し、そのメンバーはビジターの行動に対する全責任を負うものとする。

2. (利用の申込み)

以下何れかの方法にて、必ず事前に申込む事。又、事前申し込み出来ずに緊急利用する際は、その旨直ちに申し込み先に連絡する事。一日の利用人数は無制限(但し寝具の常備数は11人分)とし、重複する場合は相部屋を原則とするが、当事者間で調整の事。

○ インターネット

山岳会ホームページ(<http://www.happy.net/ocucac/>)を開き、「ヒュッテ雪線」→「伝言板」をクリック、利用内容を書き込む。

○ Eメール

利用内容を j-k.kubota@nifty.com (久保田)宛て送付。

○ FAX

「利用申込書」(別添)にて 052-723-2140 (久保田) 宛て送付。

3. (鍵の受け渡し)

雪線担当幹事が保管。申込みにより手渡し又は郵送する。利用者は帰宅後速やかに返還する。メンバー以外には鍵を渡さない。(地下室の解錠ナンバーは、利用者から幹事宛に問い合わせて下さい。)

4. (利用料金の支払い)

利用料金 ; 1泊／1人当たり・・・2才以下の幼児は無料とする。

@ 500円＝現役学生山岳部員

(但し、部活動時の利用に際しては、幹事会の了解を得る事により、無料とされる。)

@ 1,000円＝メンバー(会員・賛助会員)、メンバーの1親等(配偶者・子供・子供の配偶者まで)及び学生ビジター

@ 2,000円＝ビジター(知人・友人・会友)及びメンバーの親・兄弟・孫・曾孫

支払方法：下記へ郵便振込(帰宅後1週間以内)

記号：12110 番号：81277851

名義：「ヒュッテ雪線の会」

＊ 振込手数料は振込人負担とし、ビジターの料金は同行メンバーが集金、

同行メンバーが自らの分と合算し振り込む。

- ＊ (一泊の定義)； 深夜(午前0時以降)又は早朝に山荘に入り仮眠した場合、前日よりの宿泊と見做し一泊の利用料金を支払う。テント泊も上記利用料金を支払う。

5. 「宿帳」への記入

山荘常備の「宿帳」に、利用年月日(いつからいつまで何泊)、代表者名、メンバー(配偶者・子供も)氏名とその数、ビジター氏名とその数、利用料金の合計金額を記入。

6. (利用心得)： メンバーの夢が結晶した山荘です。大切に使って下さい。

- (1) ゴミは原則持ち帰る。(但し大沼湖畔の分別ゴミ捨て場の利用も可)
- (2) 退出時には必ず全室を清掃(ストーブの灰も含め)し、見苦しくない様整理、整頓しておいて下さい。
- (3) 宿泊時、備付け寝具を利用する者は、各自シーツ・マクラカバーを持参して下さい。(利用ノウハウ参照)
- (4) 退出時には戸締まり・火の用心、及びガス・水道元栓の閉鎖を必ず確認して下さい。尚、冬の水抜き等は山荘備え付けの手順書に従い実施して下さい。(補足・(1)参照)
- (5) 私物を山荘内(地下室も含み)に放置する事を厳禁します。
- (6) 不具合事項があれば、雪線担当幹事に連絡をして下さい。緊急時には山荘備え付けの設備業者一覧表により業者に連絡し、修理、手直しを依頼して下さい。請求書は会計宛て送付する様、指示して下さい。
- (7) 山荘日記に、利用状況、感想、提案、今後の利用者への伝言等、気付いた事項を記入して下さい。

7. (利用心得) 補足

(1) 水抜きの徹底

11月に入ると水道の凍結が起ります。帰る際には必ず水抜きをして下さい。

- ・ 水抜きの手順 (詳しくは山荘の電話機の上に掛けてあります)
元栓を閉める(元栓は一個所です＝室外給湯機の下の地面の青い蓋の中)。
次にボールバルブを開ける。最後に室内の全ての蛇口を開ける。
…これをしないと水が完全に抜けず、凍結の恐れが残ります。
- ・ 建屋外の水道(北の階段横の)：上記とは系統が別です。
天辺に元栓が付いてますので、それを閉めてから蛇口を開けます。

(2) 山荘敷地周辺整備お願い(強制は致しません)

- ・ 薪がベランダ下に置いてあります。30cm 位にカットして使い易くして下さい。
(ストーブ使用時は、必ず灰の始末をして退出の事)
- ・ 下草・熊笹も適時刈って下さい。(特に道路際)
- ・ 木材が残ってます。意欲ある方は、日曜大工で色々作って下さい。
(チェーンソー・斧・鉋・鋸・山鎌・ツルハシ・スコップ等は地下室に、工具箱は階段下に置いてあります。)

(3) その他

- ・ ガスの元栓：室内ガスレンジの下の戸を開けた所にあります。
(室外のプロパンボンベのコックは触らないで下さい。)
 - ・ 北側の錠戸：高所にある為開け閉めが大変ですので、台所の錠戸は開けたまま、
旧風呂場の物は閉めたままにしてください。
 - ・ 石油ストーブ：補給用灯油は地下室のポリタン(3個)にあります。
帰り際にカートリッジを満杯にしておいて下さい。ポリタンが空になったら、
ガソリンスタンド等で購入しておいて下さい。費用は利用料と相殺して会計に
連絡下さい。
 - ・ 冷蔵庫：基本的に生物は持ち帰り下さい。
その他差し入れとして庫内に残される物は、購入月日を書いておいて下さい。
- (4) トイレの汲み取り
- ・ 基本的には4回／年(5, 7, 9, 11、各月初)、定期的に行います。
但し、万が一、建屋西の便槽の黒いタンク蓋より溢れ出す恐れに気付いた時は、業者
に連絡して下さい。・・・(株)セイビ社 TEL. 0265-83 - 4808 請求書は会計宛て送付す
様指示して下さい。

[利用ノウハウ]

○ 風呂

山荘の内風呂は撤去されましたので、下記温泉をご利用下さい。

- ・ 家族旅行村 こぶしの湯 (500 円)・・・徒歩 5 分
- ・ 菅の台 こまくさの湯 (500 円)・・・徒歩 15 分(車 5 分)
- ・ 松川温泉 清流苑 (350 円)・・・車 20～30 分
- ・ 伊那 見晴らしの湯 (500 円)・・・車 20～30 分

○ 食料品

- ・ 買出しは、駒ヶ根ICを東へ5分のダイエーが便利です。
- ・ 基礎的な調味料(砂糖・塩・醤油等)は常備しています。
- ・ 冷蔵庫の使用については、利用心得に従って衛生的に使って下さい。
- ・ 差し入れとして残される場合や冷蔵庫に入れない物には、退出の日付を書いておいて
下さい。

○ シーツ・マクラカバー

- ・ 山荘備え付けの布団を、お互いに気持ちよく使用する為、シーツ2枚とマクラカバーを必
ず各自持参下さい。尚、シーツ2枚を寝袋状に縫ったり、登山用具店で売っている同じ
様な物を利用すると便利です。(マクラカバーと布団襟も兼ねます)

(添付)「利用申込書」

- ・ 使用時は下記用紙(A4)を各自必要部数コピーの事。
「ヒュッテ雪線」利用申込書(PDF ファイル AcrobatReader)が必要です。
ネットで無料ダウンロードできます)
- ・ 「ヒュッテ雪線」利用申込書(Word 版)が必要です

(以上)